

第東中14区少年消防クラブ 福岡県北九州市



西日本交流会参加報告

第東中14区自治会会長 ● 長井 忠夫

晴天に恵まれ36度の気温の中、第東中14区少年消防クラブ団員3名、指導者2名は、朝の新幹線で徳島会場に向かって出発しました。

「初日夕食、クラブ活動紹介」では交流を目的にくじ引きで、クラブ員は別々のテーブルに着き、夕食後はクラブ活動紹介で、我がクラブ員も吉田正彦指導者の指揮で、宮原和美、三原蒼生、末永竜也隊員が元気よく報告を行いました。

2日目「合同訓練」6:45分に朝食を取り、与えられた活動服に着替え、バスで訓練会場の徳島県立消防学校到着。合同訓練及び開会式の後訓練開始。(暑さで他の隊員が気分を悪くし数名運ばれる)参加クラブ対抗の競技による合同訓練実施、競技は5人1組ですが、他の団体から2人応援をもらい開始となった。私はこの種目は初めて見るのですが、宮原、末長、三原、応援の2人の働きにびっくりです。まるで別人のように投げ、走り、つなぎ、結びといった動作に驚き、つい頑張れーと大声を出していました。3日間を通じて感じたことは、他の少年消防クラブの日頃の活動に目を見張るものがあると感じました。最後に、交流会参加にあたり、いろいろとご心配頂きました若松消防署、そして今回の交流会を企画して頂いた消防庁並びに日本消防協会殿にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



交流会に参加して

シニア隊員 中学3年 ● 宮原 和美

交流会に参加するまでの事前練習の時、最初はみんななななくてリレーとか全然つながらなかったけど、練習を重ねていくたびにうまくつながるようになり、交流会本番ではみんなテキパキと行動ができ自分たちの出来る限りの事を出しきれたと思います。交流会に参加することによって、みんなと今まで以上に仲良



くなることができて良かったと思います。3日間いろいろな方にお世話になり、たくさんの経験をすることができました。ありがとうございました。

参加できた事が喜びでした

副隊長 小学6年生 ● 末永 竜也

今度の研修交流会に参加出来たことは、僕にとって最高の喜びであり、一つひとつの行動に大きな自信が出てきました。事前練習は5回あって、全部参加しました。猛暑の中の練習はとってもきつかったけど、すばやく行動できるようになったことと、リレーのタイマーが



ちんだことがうれしかったです。競技大会では、他の消防クラブの皆はとっても早くてびっくりしました。でもほかの皆と一緒に競技できたことが一番良かったです。消防署の方や自治会の皆様ありがとうございました。

FUKUOKA



西日本交流会に参加して

リーダー ● 吉田 正彦

今回北九州市若松区第東中14区少年消防クラブから、隊員3人、自治会長1人、リーダーの計5人で参加しました。

始めて体験する県外宿泊訓練に、子ども達は何日も前から心はずませ楽しみにしていました。いよいよ出発です。

JR小倉駅から新幹線を乗り継ぎ、瀬戸大橋を渡って徳島駅に到着した。町はどちらを見ても「阿波おどり」一色と言った感じです。



競技大会は猛暑の中、活動服に身をつつみきりとした隊列で開会式が始まりました。競技では他消防クラブ隊員から2名の応援を頂き、なんとか中間順位に入ることが出来、ありがとうございました。今回交流会に参加できた子ども達も一段と大きくなった感じがします。今回この機会を与えて下さいました日本消防協会をはじめ多くの関係者の皆様にお礼申し上げます。今後も次回の交流会を期待して、今回参加できなかった隊員とともに若松消防署隊員の指導を受け頑張ります。

交流会に参加できて最高です

隊長 小学6年 ● 三原 葵生

私の一番の思い出は、事前練習で若松消防署の方に教えてもらい、一生懸命に練習したことです。練習のたびに上達した事とっても嬉しかったです。障害物競走の練習の時に、何回も練習しているとタイムが良くなりました。リレーではホースがまっすぐに行くようになってとってもうれしかったです。

交流会では、消防クラブ活動に環境美化運動や防災マップ作りを取り入れているところ等の話が聞けて参考になりました。

徳島県立防災センターで、色々な体験が出来たことも思い出です。交流会に私たちが参加できたのは、若松消防署や自治会、それに育成部の皆さんのおかげです。ありがとうございました。



娘がお世話になりました

隊長の母 ● 三原 実敏

2泊3日大変お世話になりました。ひと回り大きくなって無事に帰ってくれてありがとう。お世話になった関係者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも隊長として、また小学6年生としての自覚を持ち行動して欲しいと願っています。若松消防署の方々、長井会長、吉田リーダー、育成部の皆さんありがとうございました。

